

## 令和6年9月理事会議事録速報

取締役会と同時開催なので、役員会欄に掲載の役員会便りと同一内容です。

### 開催日時・開催場所・出席者

開催日時	令和6年9月21日 午後4時～		開催場所	ブリックアンドウッドクラブ
出席者 (敬称略・議長以外各50音順)  リモート参加も議決権を有す。 委任は理事会のみ	取締役兼理事 13名	議 場 木内 (代表取締役・副理事長)、井上、片岡、草深、小宮山、橋本、北島 (グリーン委、村岡氏の代理)、村瀬		以上 8名出席
		リモート 生木、新田見		以上 2名出席
		欠席 田井 (理事長)、岡崎、中川 (以上3名とも木内氏に委任)、		合計 10名出席
	執行役員兼理事 2名	議 場 加藤 (競技委、寺島氏の代理)		
		リモート 野村		以上 2名出席
		欠 席 無し		
最高顧問兼理事 1名	議 場 坂		以上 1名出席	
	欠 席 無し			
以上理事 16名			委任状、代理を含め合計 16名出席	
監査役兼監事 2名	議場			
	リモート 無し			
	欠席 高橋、角川			
傍聴	理事でない執行役員 4名	議 場 井口、篠本、雪		以上 3名出席
	MFC 管理組合	議 場 出席無し		出席 0名
	事務局	議 場 松本、高橋、根上、原田		以上 4名出席
	その他	議 場 上西朗弘 (クラブライフ委)、塩田哲夫、白山敬二 (以上、フェロースシップ委)		以上 3名出席

理事会は議事を行うための定足数を充足、取締役会も議決を行うための定足数を充足。

### 議題

#### 理事会

##### 1. 委員会報告

###### ① 競技委員会 (加藤副委員長)

- ・資料に基づき、直近の競技委員会での論議について報告がなされた。内容としては、現在進行中のシニア選手権の開催状況、9月16日に米原ゴルフ倶楽部で開催された「第3回千葉県 Three generations 倶楽部対抗戦」の結果報告、11月に開催するクラブ選手権の日程、来季スケジュール、の4点。

###### ② クラブライフ委員会 (井上委員長)

- ・直近のクラブライフ委員会での論議について、資料に基づいて報告がなされた。内容としては、今後の主催イベントの開催準備状況 (ガゼボナイト、ファミリー大会、クリスマスカップ、新年杯)、クラブライフ委の次年度体制、および施設改善等クラブライフの向上活動、の3点。
- ・次年度体制は、上西委員長、井上副委員長、熊木副委員長となる。

・コミュニティからのカート来場者が増加しており、大きなイベント等の際に駐車する場所に難渋する、との意見が出され、論議がなされたが、現時点では練習グリーン周りに整然と置くことで対応可能、との結論となった。

・ブルーリーフ利用時にカートを利用できるようにするために、ゴルフ場入口付近にカートの駐車場所を設置する、という計画の進捗状況についての質問が有り、ブルーリーフにドライビングレンジを建設するタイミングで設置する方向であることが確認された。

③ グリーン委員会（北島副委員長）

・9月7日に開催されたグリーン委の内容について、議事録に沿って報告がなされた。

・コースの状況については、この夏の暑さで傷んだグリーンを如何に回復させていくか、に関心が集まり多くの議論が行われた。この点については、「猛暑続きの中で深夜時間帯の散水等対処を行ってきた。またエアレーションも頻度を上げてきているが、グリーンについては現状厳しい」「来週以降涼しくなったら播種を行ない回復に注力する。」「高位置の扇風機が奏功している13Hの状態が良いことから、来年は他のホールへの設置を検討する。」等の対策によりコースの回復に注力する、との方針が木内副理事長より説明された。一方で、フェアウェイはかなり良い状態に戻ってきており、またティーイングエリアも一部を除き良好との説明があった。

・グリーン周りでのアプローチ練習跡が散見される、との問題提起については、「最終組のパーティが練習を繰り返すケースが管理課のスタッフに目撃されており、実行者を特定し個別に注意喚起を行なう。」との方針が確認された。また、マスター室の制止を振り切って、クローズした方のコースを回ってしまう、と言った悪質なケースについても、今後は実行者を特定の上、個別に対処することとなった。

・コース管理スタッフの人員不足問題については、草深理事より「多少のコストアップとはなるものの、人材派遣での対応も可能。」との意見が出された。

④ 広報委員会（野村委員長）

・ニューズレター夏号を昨日発行した。内容は、「ミックスダブル杯」「『酷暑を生き抜く』ために知っておきたい知識と対処法」「瀬倉プロインタビュー」「マーケット（ブルーリーフ）の取材記事」「『未来組曲』（中島健一郎氏著書）の宣伝記事」等。

⑤ ジュニア委員会（橋本委員長）

・「ファミリー大会の実施マニュアル」「ジュニアレッスンにおける熱中症対策ルール」「ジュニアレッスン規定」の3点について、資料に基づいて説明がなされた。

⑥ ハンディキャップ委員会（中川委員長欠席にて、特段の報告無し。）

⑦ フェローシップ委員会（小宮山委員長、特段の報告事項無し。）

2. その他連絡事項

クラブライフ委の井上委員長から、同委員会所属のメンバーからの要望、検討依頼事項として、カート乗り入れホールの拡大に関する提言書が提出され、これに基づいて論議が行われた。

・そもそも本件は、コミュニティ居住者における自家用カートの増加、メンバーの高齢化といった状況を受けて検討を開始し、コースのメンテナンスや安全面の配慮も踏まえ、1年間の試行期間を経て現在の「乗り入れ可能ホール」を決定した経緯にある。

・80歳以上のメンバーの方から「予約時に『カート乗り入れ可』の言質を得ていたにも拘らず、当日到着した際に『昨日の雨により、本日は乗り入れ不可。』と言われクレームがあった。」との話があった。

・コースキーパーの判断による変更は当然あり得る訳で、予約を受けた際に「当日のコースの状態により不可となる可能性」について言及しておく必要がある。

・一律にall or nothing にする必要は無く、「80歳以上のみ可」や「ホールごとに可不可を決定する」等、フレキシブルな対応も必要ではないか。

・「10時以降可」という運用に合理性が有るのかにつき、検証する必要がある。

個別の要望ホールに関しては、以下の通り。

・出口の新設を要する1番、10番については、単に出口を作るにとどまらず、樹木の伐採、山の切り崩し等が必要であり、コースの形状に影響を与える改修については慎重になるべき、との意見が複数出された。

・8番については、出口の候補となる場所の水はけが悪く、コース管理上も安全上も問題有り、との意見があった。

・15番、18番については、出口の候補となる場所の傾斜がきつく、安全上問題がある、との意見があった。

結論としては、現時点で乗り入れホール拡大を容認することは困難であるが、高齢者に対する配慮は引き続き必要であり、上述したフレキシブルできめ細かな対応も含め、継続的に論議、検討して行くことが決定された。

以上

## 取締役会

開催日時 令和6年9月21日(土曜日) 午後4時～

開催場所 ブリックアンドウッドクラブ Farmer's Table 今回も理事会と同時開催。

リモート参加を可能とし、リモート参加者も出席者として議決権を有する。

## 議題

### 議決事項

(1) 株式譲渡承認について

→ 普通株1件の譲渡について、協議の結果異議無く了承が議決された。

## 報告・協議事項

(1) 最近のゴルフ場の売り上げ状況について

	本年8月	前年	前年比	内平日	前年比	内土日祝	前年比
営業日数(日)	29	29	0	19	-1	10	+1
来場社数合計(人)	2,110	2,477	-367	1,158	-233	952	-134
内 M	1,265	1,316	-51	564	+32	701	-83
G	653	896	243	402	-198	251	-45
V	55	113	-58	55	-52	0	-6
N	137	152	-15	137	-15	0	0
ゴルフ場売上高(万円)	1,929	2,157	-228	1,024	-166	905	-62

8月の来場者数は2,110名で前年比367名の減少。(無料来場者が25名減少なく有料来場者は342減少)

平日は営業日数が前年比1日少ないとはいえ367名減少し、土日祝日は営業日数が1日多いにもかかわらず134名減少した。下旬の風雨の影響が大きかった。

この結果ゴルフ場売上は、1,929万円で前年比288万円の減少となった。

しかしながら、期初9月から8月迄1年間のゴルフ場売上げは28,964万円で前年同期間比621万円増加した。

9月20日迄では、営業日数が今年は無休日がないために前年比1日多いにもかかわらず、来場者数が1,473名で、前年同日比157名減少(無料来場者数は42名減少なので、有料来場者は115名減少)。ゴルフ場売上は1,483万円で、前年同日比76万円減少中だが、21日以降の土日祝日が前年比2日多いので、9月の売上は、前年比増加が期待される。

(2) 最近月の入退会状況について

8月の入会は、3口4名が手続完了で、期中23口28名。期中目標30口に対し7口未達。  
9月20日現在入会は無いが、当期中の入会目標は前期と同じ30口が必要。

(3) コースの状況について

グリーン委員会の報告に追加点が有れば報告。→特に無し。

(4) ブルーリーフの事業について

①ファーマーズテーブルの営業について報告。

報告者 原田磨理子

- ・7/12から8人のシェフによるポップアップを実施。売り上げは172.8万円。
- ・10/13にレストランのオープングレセプションを予定しており、ゲストとして狂言師の和泉元彌氏が来場される。市原市長等、招待客が約20名、全体で70～80名の来場者を見込んでいる。
- ・本レセプションについては、BWCの公式SNSにて発信の予定。

②ブルーリーフの営業状況について報告

報告者 根上 剛・高橋裕彦

- ・マーケット、レストラン、ホテルそれぞれの38期の売上実績について、数字の資料に基づいて報告がなされた。
- ・木内社長より、以下の補足説明があった。
  - ・当面、てこ入れが必要なのはホテル。平日の集客を強化する。
  - ・ブルーリーフ全体での粗利が3,000万円/年を超えることが出来れば、ネット募集を止めるという経営上の選択肢を手にすることが出来る。コース管理上の観点からも、入場者数として28,000人/年程度に抑えることが望ましい。

(5) 施設の有効活用について

①特に報告事項が有れば報告。→特に無し。

(6) ミュアヘッド・フィールズ、ミュアヘッド・ミュージアムに関して →特に無し。

(7) その他 →特に無し。

→上記(1)から(7)について報告を受け、協議の結果了承した。

以 上